

教科名	小学校 算数科	学 年	第3学年
単元名	大きい数のしくみ	児童数	20名
		授業者	湯藤 浩二
1 単元の目標			
<p>万の単位や1億までの整数について知り、十進位取り記数法や4桁区切りによる命数法（万進法）を基に、大きな数の読み方や計算の仕方を考えるとともに、整数の表し方について数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、今後の学習や生活に活用しようとする態度を養う。</p>			
2 単元の観点別評価規準			
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
<ul style="list-style-type: none"> <li>万の単位や1億までの整数を知り、十進位取り記数法についての理解を深めるとともに、10倍、100倍、1000倍、1/10にした数や、数や式の相等、大小関係を等号や不等号を用いて表す方法を理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>数の構成や仕組みに着目し、万の単位を用いた数の仕組みについて類推して考え、大きな数の大小の比べ方や表し方を統合的に捉え、説明している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1億までの数のしくみや表し方について、統合的に捉えた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。</li> </ul>	
3 自分の考えを表現し合い、学びを深める子どもの育成に向けた手立て			
(1) 考えの根拠をもち、多様な表現で伝えようとする姿			
<ul style="list-style-type: none"> <li>学級の中に生まれた問いに対し、それぞれで取り組む時間を複数回確保することで、根拠をもった解決方法を生み出す。また、解決方法を話したり書いたりする時間を確保し、個々の解決方法を全体へ共有する。</li> </ul>			
(2) 他者や自己との対話を通じ、考えを広げようとする姿			
<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の中で生まれた問いなどに対応し、小さな話し合いを授業の中に多く取り入れる。</li> <li>思考スキルを活用し、話し合いの目的や内容を明確にする。</li> </ul>			
(3) 対話を通して得られた様々な情報を精査して、自分の考えを再形成しようとする姿			
<ul style="list-style-type: none"> <li>決める活動や決め直す活動を取り入れ、自分の考えを更新していく場面取り入れる。</li> </ul>			
(4) 自分の学習活動を振り返り、学んだことを次につなげようとする姿			
<ul style="list-style-type: none"> <li>振り返りの視点を提示し、学びを振り返る。</li> <li>振り返りを共有することで、質の高い振り返りになるよう指導していく。</li> </ul>			
4 単元で提示する振り返りの視点			
① 分かったことやできるようになったこと（学びの自覚）			
② 今後の学習で取り組みたいこと（学びの見通し）			
⑤ 単元の学び（単元全体）			
⑥ 他の単元とのつながり（複数単元との関連付け）			
⑩ 自分の考えがどのように変わったか（認知の過程）			
⑪ これまでの振り返りから自分の変化や成長を自覚する（自己の成長の自覚）			
⑬ 友達の書いた振り返りを読んで気付いたことや考えたことを生かす（他者の振り返りを自分の学びに生かす）			

5 単元の指導と評価の計画 (全 11 時間)			
時間	学習課題 (◆) 主な学習活動 (○) (対話の視点)	振り返りの視点	評価の観点【】 評価規準
1	<p>◆1万が4つあったら何になる？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 班対抗おはじきじゃんけんゲームをする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人5個のおはじきからスタートし、5回じゃんけんをして、勝ったら相手から1つもらう。</li> <li>・終わったら位カード(一、十、百、千の位)を1枚ずつ引き、個人の点数を決定する(班は4人)。</li> <li>・班の合計で勝敗を決める。</li> </ul> </li> <li>○ 一の位の代わりに一万の位のカードを入れる。</li> <li>○ 一万が4つあったときの読み方や書き方を、他の位と比較しながら考える。(関係付ける) <ul style="list-style-type: none"> <li>「一万が4つあったら、四万じゃないかな」</li> <li>「千が4つあったら、四千だったしね」</li> </ul> </li> <li>○ 空位となった一の位の表し方を考える。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「空いたところには0を入れないとおかしくなるよ」</li> </ul> </li> </ul>	① ②	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一万の位までの数の構成や読み方、書き方を、既習の整数と関係付けることで考え、理解している。(ノート・発言)</li> </ul> <p>【態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・十進位取り記数法のよさに気づき、一万の位までの数について、既習の整数の学習から類推して考えようとしている。(ノート・発言)</li> </ul>
2	<p>◆1000000が10個で？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ □円札つかみ取りゲームをする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・箱に入った札を制限時間で取り出す。</li> <li>・1000円札、100000円、1000000円で行った場合の表し方を考える。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「10000円が10枚なら…100000だね」</li> <li>「10枚あると…」「1000000が10個で？」</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○ 10000~10000000を並べて整理する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「0が1つずつ増えているよ」(応用する)</li> </ul> </li> <li>○ 10000000が10個の場合を確認する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「十千万？」「一億というよ」</li> </ul> </li> </ul>	①	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一億の位までの数の構成について、既習の整数と関係付けることで考え、理解している。(ノート・発言)</li> </ul>
3	<p>◆一億の位までの数と仲良くなるう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 読み方、書き方、数の構成などについての練習問題に取り組む。</li> <li>○ 土幌町、音更町、帯広市、北海道などの人口を読む。</li> <li>○ いろいろな数字を読んだり書いたりする。</li> </ul>	⑪	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一億の位までの数の構成や読み方、書き方を理解している。(ノート・発言)</li> </ul>
4	<p>◆1000が23個でいくつ？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ パターンブロックつかみ取りゲームをする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・1個1000点とし、箱に入ったパターンブロックを制限時間でつかみ取る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「1個1000点としたら自分は何点？」(応用する)</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○ 34000点の人は、何個つかんだか考える。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「1個1000点だから…34個？」(応用する)</li> </ul> </li> <li>○ 友達の得点を聞いて何個取ったか当てる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「どうしてそんなに早く答えられるの？」</li> <li>「いつも0を3つ付けるだけだよ」(理由付ける)</li> </ul> </li> <li>○ 75000mは何kmか考える。(関係付ける)</li> </ul>	① ⑥	<p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1000を基に、数の相対的な大きさを捉え、説明している。(ノート・発言)</li> </ul>
5	<p>◆数直線の10000はどこ？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 当たりを10000とした数直線すごろくをする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「当たりがわからないよ」「10000はどこ？」</li> </ul> </li> <li>○ 10000の場所を話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「10000は、10個目のところじゃない？」</li> <li>「10個目って言うけど、どういうこと？」</li> <li>「5個目でもいいんじゃないかな」(理由付ける)</li> <li>「今度は1目盛り2000になるよ」</li> <li>「じゃ、1個目でもいいんじゃない？」(関係付ける)</li> </ul> </li> </ul>	① ⑩	<p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1目盛りの大きさに注意して数直線で数を表す方法を考え、説明している。(ノート・発言)</li> </ul>

6	<p>◆□00万対決 大きいのはどっち？</p> <p>○ □00万の□に引いたカードを当てはめ、どちらの数が大きいかわかりやすく表す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2回勝負し、結果を引いたり足したりする。</li> </ul> <p>「500万+300万ってどうするの？」  「答えは800万だよ。だってね…」  「それって5+3をしているということ？」  (理由付ける)</p>	① ②	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数や式の相等関係や大小関係の表し方を理解している。(ノート・発言)</li> </ul>
7	<p>◆16000くじを作ろう。</p> <p>○ 16000くじをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・裏に数字の書いたカードを引く。</li> </ul> <p>10000 20000 ははずれ。  一万六千 16000 は当たり。ほかには？</p> <p>○ ほかの当たりくじを作る。</p> <p>「足したらできるよ」「じゃ、引いてもできるよ」  「さっきのはずれカードが使いそう」</p>	① ②	<p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数の構成を多面的に捉え、数の見方を豊かにしている。(ノート・発言)</li> </ul>
8	<p>◆×10をしたらどうなる？</p> <p>○ じゃんけん25ゲームをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・じゃんけんに勝ったら25を10倍する。</li> </ul> <p>○ 10倍=×10したらどうなるか考える。</p> <p>「図を使ってやると…250だ」  「そういえば3×10=30だった」  「0つけばいいのかも」 (理由付ける)</p> <p>○ チョキで勝ったら100倍、パーで1000倍というルールでゲームをする。</p> <p>「100倍は0が2つだね」  「1000倍は0が3つ」 (応用する、類推する)</p> <p>○ 25の10倍、100倍、1000倍の数字を並べて、気付いたことを話し合う。</p> <p>「数字が斜めに並びね」</p>	① ②	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整数を10倍した数の表し方を理解している。(ノート・発言)</li> </ul> <p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10倍を基に、100倍や1000倍を考え、説明している。(ノート・発言)</li> </ul>
9	<p>◆÷10をしたらどうなる？</p> <p>○ じゃんけん25ゲームPart2をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・じゃんけんに勝ったら25を10倍し、負けたら10で割る。</li> </ul> <p>○ 25÷10をしたらどうなるか考える。</p> <p>「25になる気がする」  「タイルを分けてみると…25だ」  「30÷10=3だったね」  「÷10は0が1つ減るんだね」</p>	① ②	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整数を10で割ったときの表し方を解している。(ノート・発言)</li> </ul>
10	<p>◆一億はどんな大きさ？</p> <p>○ 1を一辺が1mmの正方形としたとき、一億はどのような大きさかを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10は1cm×1mm。100は1cm×1cm…、一億は10m×10m</li> </ul>	⑤	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数の大きさを、実感を伴って理解している。(ノート・発言)</li> </ul>
11	<p>◆大きな数の問題を解こう。</p> <p>○ 練習問題に取り組み、学習内容の定着を図る。</p>	⑪ ⑬	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な問題を解決することができる。(ノート)</li> </ul> <p>【態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の学習を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。(ノート)</li> </ul>